

ACROSS
編集室の

【先取り！トレンド】1月：ビッグシルエットアウター

なりたいイメージは「(かっこいい)大人」！
ティーンズを中心に、丈の長い、ビッグシルエットのコート類が人気です。

【東京のストリートでの着こなし～2013年12月7日(土)に実施した定点観測から】



▲33歳 女性 / 言語聴覚士 / 渋谷 (撮影: 2013年12月7日)
コートはコムデギャルソン コムデギャルソン。今日は預けてきたんですが、子どもを抱っこしたまま着られるのが気に入って買いました。保育士さんにも褒められました。迫力が過ぎて重たくならないように気をつけています。



▲18歳・高校3年生 / 原宿 (撮影: 2013年12月7日)
コートはグーサーのもの。丈の長いコートで大人っぽくマニッシュなイメージにしたい、母にねだって買ってもらいました。



▲19歳・高校1年生 / 新宿 (撮影: 2013年12月7日)
ロングコートは古着です。下北沢で買いました。2年前から欲しかったんですが、当時は自転車に乗っていたので着られませんでした。丈が長いコートはかっこいいイメージですね。



▲18歳・高校3年生 / 渋谷 (撮影: 2013年12月7日)
昨年はMA-1やショート丈のブルゾンをよく着てましたが、今年から今まで着たことのない大人っぽい着こなしをするようになって、このコートも買いました。リュックやスニーカーはハズしです。

★パルコ「ACROSS(アクロス)」編集部・高野編集長コメント

1年のうちの3分の2が春夏の近年の東京のストリート。年々アウターを着用し始める時期が遅くなり、今シーズンは12月になりやっと、まちで見られるようになりました。となると、今シーズンのアウターを購入する時期も遅くなっているわけですが、まちを観察してみると、昨年も着ていたと思われるコートも、今年は前を開けてふわっと羽織り、ボリュームミーなシルエットで着こなし着こなしへと変化していることに気づきます。

ということで、12月の定点観測のひとつのテーマとしてリサーチしたのですが、実は、今からちょうど30年前の1983年12月3日に実施した定点観測でも、「女性ロングコート、うちNW風ロングコート」として取り上げているではありませんか！ ちなみに、「NW風」とはNEW WAVEの略で、当時コムデギャルソンを始めとする日本のデザイナーズブランドが世界でも注目され、身体のシルエットを隠す、ガバツとしたシルエットのマニッシュなスタイルの提案が新しく、それ以前のエレガントな流れとは異なる新しい流れ＝NEW WAVEとして、若者たちに絶賛されたのでした(写真ウラページを参照ください)。一方、30年を経た2013/14年秋冬のストリートは、というと、上の写真の左のような30代以上の女性は日常的な機能性を重視していますが、右の高校生の2人は、初めてのヒザ下コート！ 丈が長いコートは「大人」のイメージなのだとか。また、前開けて羽織るスタイリングについては、「ビジネスっぽくなりたくないの」と話してくれました(写真の中央の女子)。

共通するのは、「(大人の女性の)かっこよさ」への憧れでしょうか。セールも本格的になり、もう1枚、大人の女性になれるアウターを買い足したいところですね。

★くわしくはこちらをご覧ください！ ⇒ www.web+across.com

今から30年前、80年代のビッグシルエットのトレンドは、83年12月から始まった！



左の写真は今からちょうど30年前の1983年12月に実施した定点観測で撮影したものです。オモテページの解説文でも紹介しましたが、80年代初頭は東京のデザイナーズブランドが大ブーム。全身真っ黒でガバッと羽織ったスタイルは「カラス族」と呼ばれ、流行しました。

<取材等のお問合せ先> 株式会社パルコACROSS編集室 菅原 sugawara@web-across.com TEL 03-3477-5711

渋谷パルコのショップでは



▲パステルカラーもこの冬のトレンド。
【MODE CASUAL】チェスターコート
¥9,975(税込) / ジュエティ(渋谷パルコ)



▲襟が大きいデザインが人気。
ミディセルボタンウールコート
¥15,540(税込) / チュージーチュー
(渋谷パルコ)



▲コクーンシルエットが女性らしい
チェスターコート。
¥11,340 / チュージーチュー
(渋谷パルコ)

肩幅も横幅もかなりゆったりしたシルエットがこの秋冬のトレンド。
ハイネックのトップスとのレイヤードが旬です！

渋谷パルコでは多くのショップにて、この冬注目のビッグシルエットアウターを多数取り揃えています。
取材対応も行っておりますので、ぜひお気軽にお問合せ下さい。
(取材時に本商品の取り扱いが終了している場合は、代品での対応となることをご了承下さい)

<お客様のお問合せ先> 渋谷パルコ営業課 金嶋: kana-aya@parco.jp 櫻井: saku-ai@parco.jp TEL:03-3464-5111 (渋谷パルコ代表)